

非常変災時(気象特別警報等)における対応について

1 対応に係る基本的な考え

登校前に気象等に関する**特別警報**が発表された場合、安全確保を優先し、次のように対応します。

- (1) 臨時休校
 - ア 札幌市に特別警報(大雨、暴風、暴風雪、大雪などの気象および地震等)が発表された場合
 - イ 社会生活の維持に困難をきたすような停電や交通機関の運休が発生し、当日中の回復の見通しが立たないと判断した場合
- (2) 自宅(避難所等を含む)待機
 - ア 札幌市以外の居住地域に特別警報や避難勧告等が発表された場合
 - イ 居住地域に特別警報が発表され、公共交通機関等による登校が困難となった場合
 - ウ 居住地域が悪天候や道路状況の寸断の状況等により、ご家庭で登校が困難であると判断した場合
- (3) 始業時刻の変更(授業の実施)
 - ア 午前6時までに特別警報が解除された場合は通常授業を実施します。
 - イ 午前6時以降に特別警報が解除された場合は、その後の予報等を含めて、授業の実施有無や登校時間について判断します。

2 家庭と学校の連絡方法等

- (1) 前日からの悪天候が懸念される場合
前日の17:00を目処に、翌日の対応(臨時休校、登校時間の繰り下げ)を決定し、緊急メールにて連絡いたします。 ※生徒・保護者全員のメール登録をお願いします。
- (2) 当日早朝の判断となる場合
公共交通機関の運行状況、近隣校との情報共有を行いながら精査し、5:30前後に最終判断を決定し、緊急メールにて連絡いたします。
- (3) 連絡がない場合の取扱
学校から特段の連絡がない場合は、原則として「通常登校」となります
※緊急連絡メールへの登録を生徒・保護者全員にお願いしていますが、事情により登録できない場合は、事前に担任と確認した方法で連絡します。
- (4) 家庭から学校への連絡
上記1(2)ウにより自宅待機とした場合は、午前8時20分までに本校指定の欠席連絡フォームにより、保護者から学校へ連絡してください。

3 土日祝日・長期休業中の模擬試験、講習、部活動等の実施(実施場所が本校)

- (1) 上記1(1)の場合は中止し、それ以外の場合は原則として予定どおり実施します。
- (2) 学校から家庭への緊急連絡メールによる配信は行いません。一部、グーグルクラスルーム等での連絡を行うことがありますが、基本的にはご家庭で上記1に基づき判断してください。
- (3) 安全確保を第一とし、無理に登校することは避けてください。
- (4) 部活動を実施する場合は、当該部活動の連絡体制により、顧問から生徒(または保護者)へ連絡します。

4 その他

- (1) 臨時休校や授業カットを行った場合は、年間の総授業時数計画を確認し、北海道教育委員会と協議しながら、必要に応じて、長期休業期間の短縮等、相当日数・時数分を補充する場合があります。
- (2) 上記1(2)の自宅待機とした場合は、「非常変災等による出席停止」として扱います。その場合、必要に応じて、個別に補充授業等を行うことがあります。
- (3) 実施場所が本校以外の模擬試験や講習等については、主催団体の決定に従ってください。なお、実施日前に中止等の決定が判明した場合は、状況によりますが、可能な範囲で生徒へ連絡します。
- (4) 臨時休校や始業時刻の変更等に関する問い合わせは、電話回線の確保の観点から、ご家庭から学校への電話はご遠慮ください。

Jアラートによる警報発令があった場合の対応について

1 対応に係る基本的な考え

Jアラートによる警報が発令された場合は、対処に時間的余裕のない危機的な事態が発生していることから、各自で判断し、直ちに安全確保のための行動をとる必要があります。

このため、学校から家庭への周知の有無に関わらず、次の対応をとってください。

2 Jアラートによる警報が発令された場合の対応

(1) 登校前 **まずは自宅待機**

ア 安全が確認できるまで、原則として自宅待機してください。

イ 居住地で避難指示が出た場合は、その指示に従ってください。

ウ 状況確認後、「登校時間の繰り下げ」や「臨時休校」等の対応をすることがあります。その場合は、学校からの連絡事項を緊急連絡メールにより連絡します。また、状況によって、学校ホームページの緊急連絡欄に掲載します。緊急連絡メールへの登録を生徒・保護者全員にお願いしていますが、事情により登録できない場合は、事前に担任と確認した方法で連絡します。

エ 安全確認後は授業を行います。交通機関の運行状況を確認し、終日運休等、登校が困難な状況の場合は、ご家庭の判断により自宅待機とし、学校にその旨を本校指定の欠席連絡フォームにより、保護者から学校へ連絡してください。

(2) 登下校中 **安全確保**

ア 安全が確認できるまで、直ちに近くの建物（コンクリート造等の頑丈な建物）の中、または地下（地下鉄駅構内や地下街などの地下施設）に避難してください。

イ 避難した場所での指示等があれば、その指示に従ってください。

ウ 交通機関を利用している場合は、乗務員等の指示に従ってください。

エ 登校中の場合、状況確認後の対応は、上記2（1）ウ・エと同じです。

(3) 登校後から下校前まで **まずはすべての活動をやめ、校舎内で安全確保・待機**

ア 校舎内にいる場合は、本校教職員の指示に従い、安全を確保して待機してください。

イ 校舎外（校舎付近）にいる場合は、本校教職員の指示に従い、校舎または近くの建物（コンクリート造等の頑丈な建物）の中に避難してください。

ウ 安全確認後は授業を行います。交通機関の運行状況を確認し、運休等、下校の安全が確保できない場合は、校内待機とします。

エ 状況確認後、緊急の対応を行う場合は、緊急連絡メールにより連絡します。また、学校ホームページの緊急連絡欄に掲載します。緊急連絡メールへの登録を生徒・保護者全員にお願いしていますが、事情により登録できない場合は、事前に担任と確認した方法で連絡します。

4 その他

(1) 臨時休校や授業カットを行った場合は、年間の総授業時数計画を確認し、北海道教育委員会と協議しながら、必要に応じて、長期休業期間の短縮等、相当日数・時数分を補充する場合があります。

(2) 上記2（1）エの自宅待機とした場合は、「非常変災等による出席停止」として扱います。その場合、必要に応じて、個別に補充授業等を行うことがあります。

(3) 上記2（2）の場合に備え、家族間の安否確認の方法を事前に確認してください。

(4) 発令時が本校以外の模擬試験や講習等については、主催団体の決定に従ってください。なお、発令後に中止等の決定が判明した場合は、状況によりますが、可能な範囲で生徒へ連絡します。

(5) 臨時休校や始業時刻の変更等に関する問い合わせは、電話回線の確保の観点から、ご家庭から学校への電話はご遠慮ください。

■ 北海道札幌西高等学校 ■

ホームページ <http://www.sapporonishi.hokkaido-c.ed.jp//>

電話番号 (全日制) 011-611-4401 (定時制) 011-611-4406